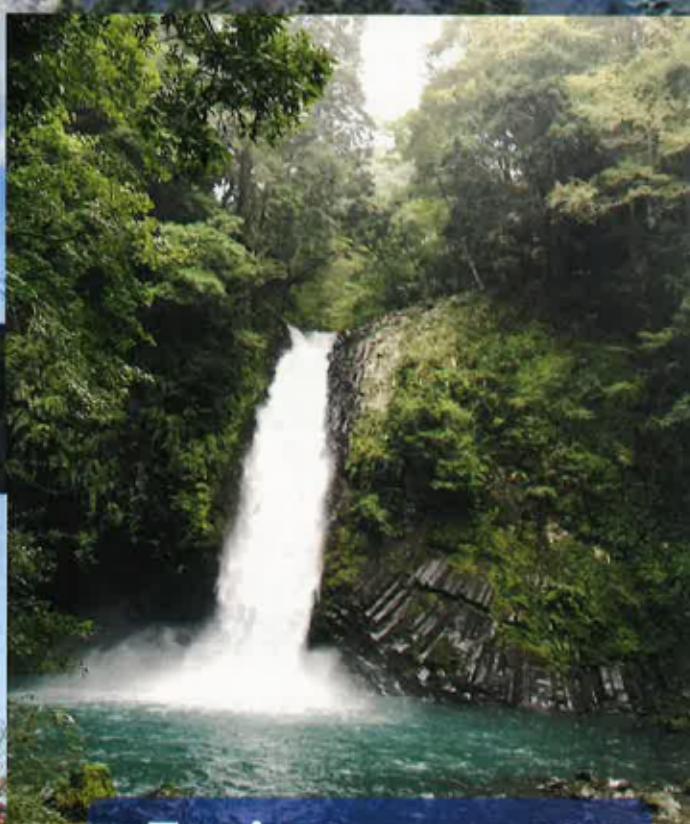


新名称 東京医科大学看護同窓会  
旧 称 東京医科大学看護専門学校同窓会

# 紅苑便り

発行者  
新名称 東京医科大学看護同窓会  
旧 称 東京医科大学看護専門学校同窓会  
〒160-8402 新宿区新宿 6-1-1  
東京医科大学教育部看護学科学務課  
T E L 03-3351-6141 内線 703  
<http://www.touikan.com/>  
印 刷 同窓会事務局  
編 集  
発行日 2018年2月15日  
(年1回発行)



## Topics

会長挨拶・総会のお知らせ	2 p
昇進	3~4 p
近況報告	4~9 p
幹事会報告	10 p
会計報告・寄付者芳名	11 p
編集後記・同封物の見方	12 p



## 会長挨拶

### 同窓会は再スタートします



同窓会会长  
有本（中川）キヨ子 3回生

会員のみなさま、2017年は気候の変動が気になる年でしたが、いかがお過ごしでしょうか。

同窓会の今年度のトピックは、医学部看護学科卒業生を迎えたことです。「第32号 同窓会便り」で入会を全学生で決めたことや、課題が2つあることについてお知らせしました。一つ目の名称については、「東京医科大学看護同窓会」に決定しました。また、通称の有無についてはあった方がよいとの意見が、学生（同窓会委員とクラス委員）、教員（同窓会担当者）、みなが一致しました。スクールカラーの臍脂（えんじ）を基調にしたイメージを共有し、字体として紅を選択。そして、近くにずっとある新宿御苑から1字いただき、「紅苑」（こうえん）という通称が作られました。

2つ目の看護学科としての独自性を活かすことに関しては、今号で表現していくことからはじめました。今後も卒業生、時には学科生の思いや考えたこと、あるいは感じしたことなどを表現していくように、共に工夫をしていきたいと思います。表現できる場としては、会報の他に、同窓会総会または幹事会があります。再スタートした同窓会をよろしくお願ひいたします。

2016年、50回生を送り出した後の同窓会は、経済的な先細りの心配と、入会したばかりの50回生の同窓会の場の確保に、あれこれと思いを馳せ、幹事会は継続を決めました。今後を憂慮していましたが、古木に芽吹いたかのような学科卒生と共に、これからも新しい芽が増え続ける可能性がもてました。同窓会という卒業生の誰もが帰属できる処を少しでも充実していきたいと思います。

一期生は看護師国家試験に全員80名が合格、(27名が保健師の資格取得)しました。

尚、題字「紅苑便り」を揮毫してくださいましたのは、月本 規子専門員（事務局教育部看護学科学務課）です。同窓会の窓口にもなっていただいているます。

### 2018年度 東京医科大学看護同窓会総会のお知らせ

同窓会のみなさまいかがお過ごしですか。5年ぶりに総会を開催いたします。先ず、同窓会の名称が変わりましたことご報告します。2016年3月に看護専門学校最後の卒業生（50回生）が、2017年3月には医学部看護学科の一期生が卒業しました。同窓会は学科卒業生と共に新たな同窓会に進化していくこうとしています。

私たち看護師の同窓会の今とこれからを、「東京医科大学看護同窓会」の会員のみなさまと話し合いたいと思います。お誘い合わせてのご出席をお待ちしています。

総会終了後には、同じ会場で懇親会（軽食）を開きます。

日 時：2018年6月2日（土）

13:30～14:30

場 所：病院6F カフェテラス

懇親会：500円（当日）

※出欠は5月10日までに

返信はがきまたは振込用紙内の

QRコードから

※問い合わせ：090-7636-3120（有本）

#### 【議事】

1. 2017年度活動報告
1. 2017年度決算報告
1. 2018年度活動予定
1. 2018年度予算案審議
1. 第34回幹事会における未決事項等報告
1. その他



## 昇進

## 看護師免許取得から30年経ちました



澤田 育子 22回生



看護師となり30年余りが経ちました。昭和63年、昭和最後の年に卒業し、時代はバブル後退期であり医療業界はまだ大きなダメージは受けていなかったように思います。仕事では日勤深夜勤務・準夜日勤勤務等ハードであり、夜勤あけのまま海水浴や映画鑑賞へ行くなど今考えると身体的にも精神的にも辛いながらもパワフルにプライベートの時間を過ごしていたように思います。

看護師1年目の私は、周りの先輩方からは「すぐに辞めちゃいそうな看護師」であったのではないかと思う。自覚はないのですが、先輩からの声掛けにも反応が乏しくよく失敗やご迷惑をかけていました。

た。今思うよりも堂々といろんな失敗をしていたものだと感心してしまいます。看護師として続けてこられたのは、諸先輩方の忍耐強い愛情のある御指導や、患者さんからの与えてもらう愛を頂いていたからだと思います。もしかしたら「辞めます」と怖くて言い出せなかったのかもしれません。(笑)。

一時離職後、母校への愛着もあり、御縁あって再就職させていただくこととなりました。私が新人の頃指導して下さった諸先輩方や懐かしい同期との再会はとても嬉しく、また皆さんと一緒に仕事ができることにとても感謝しています。

そんな「すぐにでも辞めちゃいそうな看護師」の私が30年間看護師を続け、今年4月から看護師長となりました。それも初めて配属された病棟である12階西 呼吸器・甲状腺外科師長となったことは感慨深いものがあります。

看護師長としては新1年生です。新人の頃のように体力的にはアクティブには行動できなくなりましたが、初心の「謙虚な気持ち」を忘れず、「平常心」を心がけ病棟スタッフと共に悩み支え合いながら患者さんに信頼される病棟・病院にしていきたいです。

## お元気ですか



山中（悦道）文子 23回生



23回生の皆様、ご無沙汰しています。

卒業して29年目にしてこの度、師長となりました。そして気づけば23回生で残っているのは寂しいことに私一人です。主任に昇格した時も書いたように記憶していますが、まさか私がこのような立場になるとは就職当初考えてみませんでした。

月日の流れは本当に早いものです。就職当初は東洋一とうたっていた建物も、今や30年を過ぎ「まだまだ先のこと」と思っていた新病院の開設もあと

2年後と迫ってきました。

私たちが実習生の頃、更衣室で使っていた旧病棟や、駐車場のスペースに、新病院が建設中です。

病棟からは普段の生活ではなかなか見ることのできない高層建築の進み具合を見ることができます。

また、今後も特定機能病院を維持するためにさる7月に病院機能評価を受審しました。受審にあたってはケアプロセスが大切になるため、病院スタッフが一つになって様々な取り組みを行いました。

私たち23回生は今年で半世紀(50歳 汗・・)ですね。ここまで來るのに本当に色々な事がありました。いろいろな人に助けられての自分があるので、これからはスタッフを育成することで恩返しをしていくことが残りの人生の務めの一つと考えています。私も頑張りますので皆様もお元気で、何卒ご自愛専一にお願い申し上げます。

## 師長就任にあたって



田口 裕子 26回生



同窓生の皆様、そして26回生の皆様こんにちは。この度救命救急センターの師長に就任することになりました。自分でも25年前に救命部へ配属され約5年勤務し、その後ICU・病棟を経て約15年ぶりに救命救急センターの主任として戻って参りました。15年という月日はあっという間でしたが自分が働いていたころの救命とは何もかもが違っており医療の進歩を目の当たりにしました。また救命救急センタ

ーはスタッフの人数も多くスタッフとの関りについてもなれるまでに時間を要しました。やっと仕事にも環境にも慣れたところで師長となり毎日を目まぐるしく過ごしています。わからないことばかりで不安は沢山ありますが先輩方や同期に励まされ頑張っているところです。そして今年は勤続25年ということで表彰もされました。自分が25年も働き、師長になっているとは25年前には思ってもいなかつたです。

私が就職したときは「東洋一の病院」というフレーズが病院のパンフレットに書いてあったことを記憶しています。しかしその病院も2019年には新病院へと移転します。新しい病院で働くことをとても楽しみにしています。皆様もお近くに来た際は是非新しい病院を見にきてくださいね。

## 主任になって

渡邊（高橋）茜 35回生



東京医大に入職し、この春で16年目を迎えました。新人として配属されたのは12階東（泌尿器科）病棟でしたが、そこで8年間勤務し、その後小児科病棟で7年、現在8階病棟（混合病棟）で主任として働いています。

主任になったのは今年の4月ですが、これまでにはなかったマネジメントという役割に正直戸惑いを感じている日々です。今の自分には、常に管理の視点を持ち組織の運営をしていくという能力や意識が、まだまだ足りません。

時代は変わり、新人看護師や学生に対する教育方法や大学病院の役割などが見直されたため、その変化に柔軟に対応する必要があります。これまで自分のことだけ考えていれば良かったのですが、今は全てのスタッフが同じ方向を見て同じ目標に向か



渡邊（右）

って進んでいけるよう舵取りをしなければなりません。今は管理者として未熟で、出来ることは少ないですが、学ぶチャンスがあるということに感謝しつつ向かい合っていきたいと思います。

ただ、どんな時代になろうとも、またどのような立場になろうとも、新人の頃から自分が大事にしている「一人一人の患者さんを尊重する」という信念がぶれることなく、これまで経験して感じた「看護の喜び」を若い看護師に伝え続けたいと思います。

2019年には新病院が開院します。選ばれる病院を目指し職員一丸となってより良い環境作りに取り組んでいます。その中で、自分も主任として貢献していきたいと思います。

## 近況

### 近況報告と4回生クラス会報告

塚木（狩野）佳代 4回生



4回生の皆様お元気ですか。今年度から同窓会の幹事を小林（五味）さんから引き継ぎました。6月4日に幹事会出席のため何十年ぶりでしょうか東医病院へ、当時の通勤経路を思い出しながら地下道を行ったり来たり、あの歩道橋を見上げた時のあの瞬間はウン十年前と同じでした。しかしその後の風景の変貌は皆様の

訪問時の楽しみに。私は、東医は2年間だけの勤務で企業診療所に転職し、結婚を機に仕事はやめました。40歳を過ぎるともう一度きちっと仕事したいと思い、地域の診療所で勤めることができました。その後の新しい介護保険制度開始に伴い、訪問看護とケアマネの兼任・ケアマネ専任と全く新しい制度を手探りで運営し、在宅の看護と介護を実践し調整してきました。その中で「この仕事が好き、看護師っていいな」と改めて実感できる仕事で沢山の事を学んで退職を迎えることができました。

今は週2日デイサービスの看護師として働き、1日は酷使した体のメンテナンスでフィットネスクラブ通い、その合間には孫6人の送迎依頼や預かりの緊急コールに振り回され結構忙しい1週間を過ごしています。

クラス会は京都開催から3年、今年度は7月24日金沢市にて幹事中山（田中）博美さん・北村（田川）加代子さんの企画で行われました。駅近のとても素敵な「金沢茶屋」で14名の参加で行われました。塙田トキエ先生、今回初めて後藤栄子先生が出席して下さいました。体調をご心配され内科医の息子様が付き添ってくださって。上杉・福岡先生は残念ですが参加されませんでしたが、元気ですよとのお便りはいただいている。土屋（田中）文子さんも初めて参加され、

こびんちゃんの呼び声が懐かしかったです。

皆さん今までどこかで何かの形で働いていましたが、今は第二第三の仕事に、あるいはリタイヤする年代に入っていました。まだ看護師として働く喜びや地域での集いの場の提供で地域の方を元気にとか働きながらも精進した趣味を先生となって教え始めているお話を語られました。4回生の旺盛な好奇心と行動力はまだ落ちていず、さすが4回生元気だと感じ入った日でした。

次回のクラス会幹事は石森（米山）さん平山（磨田）さんが東京近辺での開催を考えています。是非今まで参加されていない方の参加を願っています。生きてきた歴史を語り合いましょう。



塙木（後列右から四人目）

## 過ぎ去って今思うこと 一感謝一



宮川 江都子 13回生



同窓生の皆様、こんにちは。私この度、38年3ヶ月勤務した「東京医科大学病院」を選択致しました。その為か会長さんからの命を受け寄稿させていただきました。暫くお付き合い願いたい。

インベーダーゲームが大流行した昭和54年4月「中央手術部」に配属され、私の看護師職歴がスタートした。私達の学生時代は手術部の実習が3週間もあり、卒業と同時に一スタッフとして勤務する事が望まれ入職半年で「食道離断術」を経験するハードなものだった。その後一般外科病棟への異動を希望し、100mダッシュができそうな「ウナギの寝床」のような南5階病棟で看護師としての基本的なスキルを身に着ける機会となる。この時代は勤務者層が薄く、卒後5年目で役職者

の次に名前があるという職員構成で、夜勤は病床数50床に2名の勤務者と過酷を極めた。特に深夜勤務は朝5時からの排液交換、酸素テントの管理、創部・ストマの管理、オペだし、配茶の準備等。如何に時間内に業務を終えるのが至上命題になっていたと反省する。数々の失敗談があり1つ披露する。深夜明けの朝、ナースステーションに戻ろうとワゴンを滑らせダッシュした所、止まりきらず壁に激突し、水銀計25本を破損した。師長さんに大目玉をもらった事は云うまでもない。時代が流れ新病院への引っ越しバブル期を経験し、我、青春真只中。異動した内科混合病棟ではモデル病棟としてモジュール型継続受け持ち方式の導入、病棟・外来の一体化による継続看護等色々考えた事が実現できた。それ以降の病棟、看護部での活動内容等追記したい事は沢山あるが、紙面の都合上割愛する。

振り返って見れば、「私は多くの人達に助けられた、今あるのはその時代と一緒に歩んでくれた人達がいたからだ」と痛感する。この場を借りて感謝する。今後はゆっくり心身を休め、第2の人生何ができるか考えていきたいと思う。最後に全国各地で活躍している同胞の健康と母校の益々の繁栄を祈念する。

## 学科の日常……



### 授業風景

看護学科生の授業風景です。学生同士でグループワークを行うことも多く和気あいあいと勉学に励んでいます！グループワークの学びはこの写真のように学生間で発表会を行うこともあります。

### 部活

看護学科生の多くは部活動に所属しています。マネージャーとして活躍する学生も多い中、最近ではプレーヤーとして医学科と共に活躍する学生も増えてきています。医学科と看護学科が同じ部員として協力し合いながら、部活動に取り組んでいます。日々の学生生活に刺激を感じることが出来る今の環境には、今後の社会に活かせる大きな学びを得られていると考えます。



### 防災訓練

首都直下型地震も予期される中、新宿という大都市にある大学は非常に重要な役割を果たすことが求められます。私たち看護学科生は毎年防災訓練を実施しています。また、授業では、災害時を意識した実践的な内容の演習を行うなど、医療を学ぶ学生として、災害時に力が發揮できるよう学びを深めています。



### 最後に…

この度は、同窓会報の貴重な紙面に、看護学科生の日常を発信できる機会を設けていただきました。誠に有難うございました。今後は、看護専門学校同窓会の皆様が作りあげてきた繋がりを看護学科生も継承させていただきたいと考えています。東京医科大学の看護学生としての伝統を守りながらも、看護専門学校の皆様と、新しく加わる看護学科生で東京医科大学看護同窓会の更なる発展ができるように精進していきます。今後もご指導ご鞭撻のほど宜しくお願ひ申し上げます。

### 実技演習

優秀な看護師になるためには実技練習は必須です。学内演習で活用する4つのシミュレーションルームには、高性能シミュレーターは、バイタルサインを常設しています。シミュレーターは、様々な生体反応を示すことができます。乳児モデル、産婦モデル、成人モデルなど、日本屈指の保有数を誇ります。このような恵まれた環境で実技演習が出来ることを嬉しく思います！

## 近況報告

### 「24年ぶりに通う大学」



中島 淑恵 32回生



皆様、お久しぶりです。東京医科大学看護専門学校を卒業後、大学病院の12階西病棟と手術室で勤務し、本年4月から、20年以上を経て新宿キャンパスに、看護学科老人看護学の教員として通っております。病院を退職した後は、音楽療法を学び音楽学科へ進み、慣れぬ環境に戸惑いながらも、多くの恩師や友人に支えられて、多くの可能性にチャレンジすることができました。音楽療法を学修する過程で、医療の場で音楽の効果を科学的根拠に基づいて啓発し、広く活用したいと考えるようになりました。その当時、病院に音楽療法室を開設していた国内唯一の大学で研究する機会を得ました。そこは研究第一主義を掲げる大学だったこともあり、世界的な研究を発信し続ける環境の中で、

実践や研究に関する討議を重ねる毎日でした。一方で、研究活動に並行して、10年前より看護基礎教育に携わり、本学で4校目の着任となりました。研究における関心領域がリハビリテーションなので、この度、成人看護学から老人看護学に駆け替え致しました。今後も引き続き、自分に課せられたミッションを遂行し、教育・研究において自己研鑽をしていきたいと思います。そこで、これまでの自分を根幹で支えてくれたのは、看護師として成長する機会を与えてくれた方々との出会いと、その環境で培うことのできた人間力でした。専門学校の先生方をはじめ、臨床実践における諸先輩方、後輩方との出会いによる利得は、その後の出来事との相互作用によって、偉大な修習として育ち続けております。ただ、当方の浅慮から、あらゆる面でご迷惑をおかけしたことは、私の記憶に深く刻まれております。それらの経験からも、学生さんには一期一会を大切にし、真摯な学びを重ねられるよう支援することをモットーとしています。看護学科から素晴らしい実践家を輩出することができるよう、育成に尽力を注ぐ所存です。今後とも、皆さまのお力添えを宜しくお願い申し上げます。

### 『近況』

赤川（氏家）由香子 36回生



東京医科大看護専門学校を卒業してから、15年が経過しようとしています。気持ちの上では、友人たちと学び過ごした学生時代のままでですが、世間一般で言うところの中年の域に突入し、積み重なる疲労と身体能力の衰えを感じながら、日々の仕事と育児に奮闘しております。

東京医科大学病院では8年間働かせていただいた後、約300床ほどの民間病院でお世話になっていましたが、結婚を機に退職し、現在は東銀座の歌舞伎座タワー内にあるクリニックに勤務しています。

この5年間に二人の子供に恵まれ、クリニックの同僚に助けてもらいながら、時短勤務で働いています。

生活は、4歳と1歳の子供中心となりました。朝起き

てから眠りにつくまで、一日があつという間に過ぎ、気付いたらまた朝を迎えているような慌ただしい毎日です。

東京医大病院で働いていたころは、勤務終了した友人と落ち合い、新宿で夜遅くまで遊ぶことが大好きでした。仕事での楽しかったこと辛かったことを話して、落ち込んだり笑ったり、まさに私の青春そのものでした。正直なところ、数年後に自分が子育てをして仕事もする生活をすることは、考えてもみなかったことです。



仕事と家事育児の両立が出来ずに落ち込む時、それでも私が看護師を辞めずに看護に携われていられるのは、東京医大で働いていた時代があったからだと思います。

新人の頃、時に厳しいながらも温かい心でご指導いただいた師長さんをはじめ、私が患者様の看護に真剣に向き合えるようになるまで、辛抱強く待っていてくれた先輩方。共に悩み喜び支えてくれた同期

たち。看護師を続けることでお世話になった方々にいつか恩返しが出来たら…という気持ちで、働くことに感謝しながら、日々成長していけるよう努力していきたいです。

末筆ながら、東京医科大学看護同窓会の益々のご発展と、皆様のご多幸を心よりお祈りいたしております。

## 新人看護師として

神蔭 春香 1期生



みなさん、いかがお過ごしでしょうか。私は現在、東京医科大学八王子医療センターに勤めています。幼い頃から馴染みのある病院であり、実習でもお世話になった所縁のある病院で看護師として働かせていただけていることをとても嬉しく思います。

大学に入学してから、あっという間に4年が過ぎ、入職してからはや半年が経ちました。

4月入職当初は右も左も分からず、大学で学んできたことを実際の患者さんに活かすこともできず、ただ目の前のことには追われてばかりでしたが、最近になり、検温の間にちょっとした会話ができるようになったり、どこを優先して観察すべきなのかがわかるようになります。少しだけ周りが見えるようになったように感じます。とはいっても予想外の出来事に焦り、失敗してしまったり、まだまだ観察しきれてなかつたりと葛藤する日々を送っています。その中で、「看護師さんらしくなってきたじゃない」「いつもがんばってるね」と患者さんの温かな言葉

や「焦りすぎないで。落ち着いてやればできるから」と先輩方に支えられ、また明日も頑張ろうと思っています。

また、休日を活用して旅行へいったり、ミュージカルを観たりとオンオフをつけられるようになり、モチベーションにつなげています。少しずつではありますが、ペースをつかめるようになってきたように思います。

看護師としてまだスタートを切ったばかりで、これからどんなことが待っているのか不安に押しつぶされそうになりながらも、嬉しかったことや楽しかったことにも目を向けて、一歩々々、自分の歩幅で進めていけたらと思います。みなさんもお身体に気をつけてお過ごし下さい。



医学部看護学科

第2期生の同窓会入会を  
歓迎します  
**WELCOME**

WELCOME





会計報告

平成28年度 東京医科大学看護専門学校同窓会 会計報告

(平成28年5月1日～平成29年4月30日)

項目	金額
同窓会寄付金	517,010
看護学科一期生同窓会終身費	800,000
前年度交通費残り	2,000
幹事会懇親会参加費	20,000
利息	26
合計	1,339,036

(平成28年5月1日～平成29年4月30日)				
項目		予算	支出	差額
本部経費	式典花、その他	20,000	27,000	△ 7,000
	同窓会幹事会、懇親会経費	10,000	30,000	△ 20,000
	交通費	50,000	28,000	22,000
	雑費（会報お礼、消耗品、通信費等）	15,000	17,188	△ 2,188
	卒業記念品	0	76,694	△ 76,694
同窓会便り		700,000	724,680	△ 24,680
ホームページ管理料		36,267	36,267	0
同窓会事務局代行費		64,800	64,800	0
振込み手数料			864	△ 864
合計		896,067	1,005,493	△109,496

2016年度 緑越金 3,144,314

2016年度繰越金 + 収入 - 支出 = 2016年度への繰越金  
 3,144,314 + 1,339,036 - 1,005,493 = 3,477,857

平成29年度 東京医科大学看護専門学校同窓会 予算案

收入	
項目	

支出		(平成29年5月1日～平成30年4月30日)
項目		予算
本部経費	慶事費（式花・卒業記念品）	120,000
	同窓会幹事会・懇親会経費	20,000
	役員手当	50,000
	雑費（会費お礼、消耗費、通信費、印鑑等）	30,000
同窓会便り		750,000
ホームページ管理料		36,267
同窓会事務局代行費		64,800
振込手数料		1,080
合計		1,072,147

以上、消費税8%で計算 消費税増税時は変更を行う

平成 27 年 5 月 1 日～平成 28 年 4 月 30 日 寄付者

～ご協力ありがとうございました～

看 12 看 11 看 10 看 10 看 9 看 8 看 7 看 6 看 5 看 4 看 3 看 2 看 1

看 16 看 15 看 14 看 13

星中相久山山草千大藤小山楠下神德青上己葛福大兼河佐岩藤潮飯大河田細古北青荻森宮朝佐間千柴高山伊源成日齋横大関宮木神柳橋飯刈伊石宇河野侯賀米本本野田曾森原田本地林永木西亦岡本脇古合藤城本平村野合村井澤野木原川妻々野葉田倉崎沢間田向田井口鍋代白谷本塚谷藤塚都野  
とさ栄 根ひ 富 真さ 美え 美江木 み須 ふ きり千 宮  
幸しゆ美智順弘延江尚千る千智峰智磯道圭理と寿孝律淳紀孝範也良雅恵和明 つ智貴都信幸和睦恭早和哲典ゆ美 優公文陽景み康京よつ佳睦悦貴  
子えみ子子子子江身子贊み代美子子子子子子子子子子子枝美貞子恵美子子子美子子苗美子子き子玲子子江子子子子み子子子子子子

就向你上当那般向你苦笑一下。她到底没有二三句风流的话，才说完了，又接着说：「大人，你多谢你的知心，我倒要感谢你了。」

浅白伊工木野谷中公秋宮郡吉佐牛石呂本 夕菊富森森山田中黒会前星小横日野村野田千吉中前松浅西鍾佐古木太松角針伊彦田杉運岡矢田後伊野井藤田澤木口村文原崎山田伯田川畠淨佐津池松田田邊村澤辺田尾置辺田吉上崎中葉田島田岡見 田々川山田本生藤根中澤見島尾中藤麻み ゆ 麻亞 恵 藤ケ 嘉 恵かあ み 由 满志 久智木 利 春 二々衣綾ゆ郁雅り順青美清美季由美真美香 ン 実木真夏 真美おゆ絵 良美さ美昭久実悦道 富寿美長由美恵美由妙郁博揮志直幸生純和優郁英弘美 美子子き子代こ子子帆子子利子澄子惠留 生 由代鑿希子りみ美恵子晴き紀子恵子子泉子美子子佳子由美子子代子子子 子子子代子子子

※昨年度の募集欄につきまして看3の文言が抜けておりましたことをお詫び申し上げます



1 あなたの整理番号です。

2 現在、同窓会でお預かりしているあなたの情報です。

変更のある方はいずれかをご利用下さい。

- ①フリーダイヤル
- ②フリーFAX
- ③QRコード(携帯電話)

3 現在、住所が判らず会報誌がお届けできない方々です。ご存じの方は、フリーダイヤルかフリーFAXまでご本人よりご連絡いただけるようお伝え下さい。

4 寄付金の振り込み用紙です。ご協力お願いします。

同窓会協力金の振込用紙です。  
ご協力お願いします。



### 総会出欠席の回答方法

1. 同封のはがきに必要事項を記入の上返信ください。
2. QRコードから出欠席の回答ができます。  
(欠席の方は委任の項目にも回答お願いします)

### ◊∞ 編集後記 ∞◊

◇第1号「紅苑便り」発刊を記念したい ◇新たな仲間を迎え、内容をさらに充実したものにしていきたいと思う ◇変化することをどう受け止めるかの可否が、変化後のとらえ方に影響 ◇できるだけ正確にかつポジティブに変化のチャンスを活かしていきたい (NN・KA)

### ・同窓会協力金募集・ 10,200円のご協力お願いします

同窓会の運営費は毎年卒業時に終身会費として頂くことによって賄われていますが、年々会員は増大し3,700人を超えてます。会報費、通信費などの運営費用の捻出に、苦慮しているのが現状です。是非とも協力金をお願いいたします。

### 住所変更は2つの方法で

個人情報保護に配慮し、プライバシーマーク認証業者の株式会社同窓会事務局へ会員情報の管理、会報発行を委託しました。

それに伴い、同窓会事務局専用の受付電話・FAXが開設されています。  
住所が変わられた方は、下記の方法でお知らせ下さい。

### お問い合わせ（住所変更等もこちらへ）

ダイヤル 0120-10-9899 (内線124) 平日 10:00 ~ 17:00  
FAX 0120-10-9184 (終日受付)



# 同封物の見方